

第 62 回 香川県中学校新人体育大会 バレーボール競技

監 督 ・ 代 表 者 会 議

令和 8 年 1 月 7 日（水）9：00～（女子）、10：00～（男子）

ZOOM による WEB 会議

1 競技日程・競技会場の確認

2 競技運営上の確認

3 審判上の確認

4 開会式・閉会式について

5 エントリー変更・訂正について

「変更届」を、監督会議で提出する。その後の変更はいかなる場合も認められない。

6 医務関係

養護教諭が配置されますが、病院へ搬送される場合は、チーム関係者か保護者の付き添いをお願いします。私事のテーピング固定や医療処置はできません。

7 諸連絡

（1）大会運営・会場使用上の注意

- ◎ 今後も使用する施設ですので、各校で十分に事前指導をお願いします。
- ◎ 選手および入場者へ、以下の項目について連絡・徹底をお願いします。
 - ① 選手・入場者ともに、公共マナー、競技運営上のマナーを守ること。
 - ② 応援は、感染症感染拡大防止の観点から可能な限りマスクを着用して応援すること。また、鳴り物等で手すりを叩くなどの行為は禁止する。（Dコートは鳴り物を使用した応援は禁止。）
 - ③ 館内の通路や観覧席では、ボールの使用やアップはできない。（チーム間および選手間の密を避け、柔軟程度しかできません。）
 - ④ ベンチでの給水はできるが、それ以外の飲食は2階観覧席で行うこと。
 - ⑤ 上靴と下靴の区別をつけ、下靴は各自の袋に入れて観覧席へ持っていくこと。
 - ⑥ 荷物は観覧席で保管すること。貴重品の管理は各校で責任をもって行うこと。
※着替えは1階更衣室を利用すること。
 - ⑦ ごみは各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - ⑧ 写真や動画の撮影については、フラッシュを使用しないこと。
SNSやネット上等への動画投稿・公開は禁止する。
 - ⑨ 館内の電源は使用しないこと。（ビデオやポットなど）
 - ⑩ 盗難には、十分注意すること。
 - ⑪ 体育館玄関（レンガ前）には、絶対に駐車しないこと。

（2）中体連事務局より

- ◎インフルエンザ予防・新型コロナ感染症感染予防に努めてください。
インフルエンザや新型コロナ感染症等罹患の為の欠場による取扱いについて
- ① 当該チームの欠場により、その郡市から復活出場措置は行わない。
- ② 当該チームの大会参加記録は「参加」として記録する。
- ③ 試合記録は当該チームの不戦敗とし、規定に則り、各セット0－25での敗戦とする。
- ④ 競技日程及び試合開始予定は変更せず、次の試合の繰り上げは行わない。

インフルエンザ対応等について（周知）

インフルエンザ対応について

インフルエンザ等の感染症による学級閉鎖や学校閉鎖は、感染経路を断つための学校保健安全法に基づく学校としての対応である。したがって、インフルエンザなどの感染症の感染防止の観点から学級閉鎖等の対策が講じられている対象生徒の大会参加は認めない。

（大会：県中体連が主催する大会）

<全競技部に共通する香川県中学校体育連盟の救済措置>

大会申込み以降に発生した感染症等による不測の事態に対し、以下の項目を認めることとする。

- ① 登録メンバーの変更（ただし、当該部活動に所属している部員であること。）
- ② 各競技部の申合せ事項（見解を覆さない範囲での申合せ事項について協議する。）

各学校において、学級閉鎖や学校閉鎖の意味を十分に理解するとともに、選手や保護者の心情を十分考慮し、県中体連各競技部が認める救済措置を活用する等、適切な対応をお願い致します。

<競技部として>

中体連とヤング登録のどのチームも、インフルエンザ等感染症による各学校の学級閉鎖や学校閉鎖に該当した場合、その該当選手、選手の保護者、顧問の3者間で体調や心情面をふまえて十分に協議すること。その協議において3者間で納得を得て、合意が形成された上で、最終的に校長またはチーム責任者の判断のもとで、選手の出場の可否が決定されるものとする。

（3）周知事項

- ◎積雪など悪天候による大会の実施情報については、1月24日（土）当日の6:00から6:30の間で連絡します。
- ◎選手、生徒への指導や助言などに十分配慮をお願いします。メディアを通じて公開があっても、一般的に理解される立振舞で指導に当たりましょう。
- ◎公正、公平な大会運営にご理解とご協力をお願いします。
- ◎体育館の入場・退場は、レンガ階段を使用して2階出入り口からお願いします。体育館1階出入り口は体育館職員及び大会競技役員の出入り口として、区別をします。

8 質疑応答

9 抽選

- 手順①郡市抽選順のくじ引きを行います。（※男女同じ、競技部会長）
- ②トーナメント枠抽選を行います。（競技部会長、副会長、専門副部長）
- ③抽選枠読み上げ確認を行います。

10 その他

- この大会は、感染症予防対策（換気促進）のため空調設備を稼働させて大会を進める。空調費は、各学校負担とし1試合につき3,000円を当日徴収する。
- 令和8年度 県総体は、第1日目令和8年7月24日（金）、2日目25日（土）場所は、県立アリーナです。4面運営・全面冷房の熱中症対策のもと、2日間開催で行う予定です。また、四国総体は8月3日（月）、4（火）で愛媛県開催の予定です。
- 県優勝大会について（近藤先生）
- 男子：香川・岡山交流大会 瀬戸内カップ について（端山先生）

《競技日程》

1月24日（土）

8:10～	開場 全コートフリー練習
8:20～	監督会議①（全チーム1名は参加）※審判役員控室にて
8:40～	開始式（開始式終了後は第1試合のチームのみコート練習可）
9:00～	第1試合プロトコール予定
各試合終了後～	パス程度でコートを使用しての合同練習（5分）
12:00～	監督会議②（第5試合以降のチーム）

1月25日（日）

8:30～	開場
8:40～	第2試合のチームがコート練習
9:00～	第1試合のチームがコート練習
9:19	第1試合プロトコール
各試合終了後～	パス程度でコートを使用しての合同練習（5分）
準決勝終了後～	プロトコールの時間確認（男女の3決、決勝はそろえない。）
終了後	3決・決勝ともにコート表彰 ※表彰式は実施しない。

《競技会場》

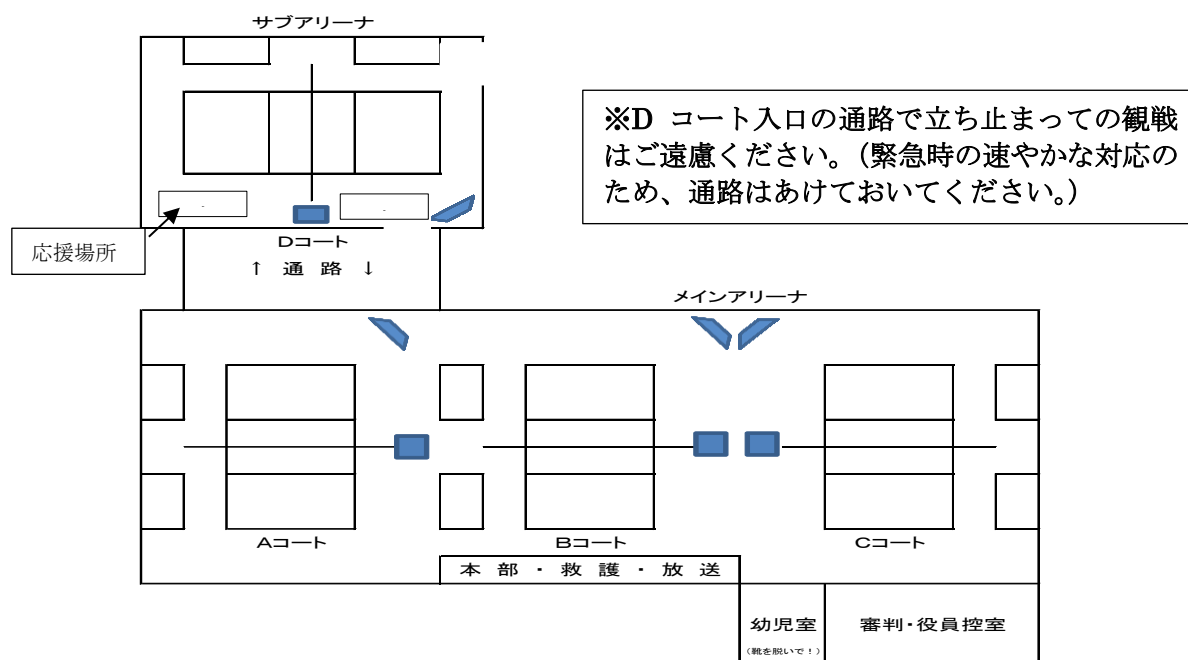
【丸亀市民体育館】

※入退場口は、体育館2階玄関です。（1階の事務室前入口は選手・保護者の使用を禁止します。）

※1階は土足厳禁です。靴の履き替えをお願いします。

※観覧の保護者は、所定の場所で応援をお願いします。

※Dコートの観客席は入り口側の壁際です。審判台付近への着席は控えてください。



《開会式・閉会式について》

※※ 開会式は行わない。

開始式

- 1 日 時 令和8年1月24日(土) 8:40頃～
- 2 場 所 丸亀市民体育館メインアリーナ中央
- 3 式次第 第1試合カード全チームと補助役員チームはアリーナ中央へ集合する。(Dコートも)
 - ① 開会宣言
 - ② 選手宣誓 (抽選枠 男女1枠の学校・チーム)
 - ③ 指導者宣誓 (抽選枠 男女2枠の学校・チームの代表者又は監督)
 - ④ チーム解散→第1試合のチームのみ練習開始

※※ 閉会式は行わない。

コート表彰

- 1 日 時 令和8年1月25日(日)
- 2 場 所 競技終了後各コートで行う。※エンドライン整列
- 3 式次第 (1) 賞状・優勝旗授与
(2) 試合終了ホイッスル。
- 4 注意事項 ・優勝、準優勝チームは、協会：近藤先生から周知事項があります。
・男子ベスト4のチームは、満濃中・端山先生より周知事項があります。

開場時刻

- 1月24日(土) 8:10開場
- 1月25日(日) 8:30開場 とします。

3. 監督・代表者会議

- 監督会議は24日(土)に審判・役員控室で実施する。

県総体と同様で、8:20～と12:00～の2回代表者会議を行う。

そのため、第5試合以降のチーム代表者1名は12:00～の代表者会議に参加すること。

その際に、エントリー変更届の提出を必ずお願いします。尚、役員の先生方は申し訳ありませんが、午前中の運営にご協力よろしくお願い致します。

《競技運営上の確認事項》

- 1 競技は、2025 年度（公財）日本バレーボール協会 6 人制競技規則及び 2025 年度（公財）日本中学校体育連盟バレーボール競技部 6 人制競技規則の取り扱い競技要項による。
 - (1) リベロ・プレーヤーは、試合ごとに 2 名まで登録することができる。
 - (2) ネットの高さは、男子 2. 3 0 m、女子 2. 1 5 m とする。
 - (3) 大会使用球は、(公財) 日本バレーボール協会検定 4 号球、人工皮革カラーボール（男子：ミカサ V400W、女子：モルテン V4M5000）とする。
- 2 トーナメント戦方式とし、すべて 3 セットマッチとする。（ラリーポイント制 2 5 点）
- 3 3 位決定戦を行う。
- 4 本大会では、給水のためのタイムアウトを実施しない。よって、うちわも使用できない。
- 5 プログラム記載時刻は、試合開始時刻とする。プロトコールは試合設定時刻の 1 1 分前に行う。
- 6 大会第 1 日目・24 日（土）のコートオフィシャル（補助役員）については以下の表に示す通りとする。表中の数字は、抽選枠番号とする。オフィシャルの人数はラインズマン 4 名、点示 2 名の計 6 名で行う。

※今大会は四国新人補助員の講習を兼ねるため、1 日目の A・C コートは綾坂・丸亀地区の生徒が補助員を務める。B・D コートは各チームからオフィシャルを出すこと。2 日目は全コート各チームより出すこととする。

1 日目 24 日試合順	設定時刻 (予定)	対戦カード A コート	コートオフィシャル (補助役員)	設定時刻 (予定)	対戦カード B コート	コートオフィシャル (補助役員)
第 1 試合 (女子)	9 : 00	女子 10 対 11	丸亀地区生徒補助役員	9 : 00	女子 14 対 15	13
第 2 試合	10 : 00	2 対 3		10 : 00	18 対 19	12. 13
第 3 試合	11 : 00	8 対 9		11 : 00	12 対 13	第 2 試合負
第 4 試合	12 : 00	1 対 2 勝		12 : 00	20 対 ②勝	第 3 試合負
第 5 試合	13 : 00	10 対 3 勝		13 : 00	11 対 ③勝	第 4 試合負
第 6 試合	14 : 00	4 対 5		14 : 00	16 対 17	第 5 試合負
第 7 試合	15 : 00	6 対 7		15 : 00	14 対 15	第 6 試合負

1 日目 24 日試合順	設定時刻 (予定)	対戦カード C コート	コートオフィシャル (補助役員)	設定時刻 (予定)	対戦カード D コート	コートオフィシャル (補助役員)
第 1 試合	9 : 00	2 対 3	綾・坂地区生徒補助役員	9 : 00	22 対 23	24
第 2 試合	10 : 00	1 対 ①勝		10 : 00	24 対 1 勝	第 1 試合負
第 3 試合	11 : 00	12 対 A 1 勝		11 : 00	13 対 B 1 勝	第 2 試合負
第 4 試合	12 : 00	4 対 5		12 : 00	20 対 21	第 3 試合負
第 5 試合	13 : 00	8 対 9		13 : 00	16 対 17	第 4 試合負
第 6 試合	14 : 00	6 対 4 勝		14 : 00	19 対 ④勝	第 5 試合負
第 7 試合	15 : 00	7 対 5 勝		15 : 00	18 対 ⑤勝	第 6 試合負

【男子】

コート	試合順	試合設定時刻	試合結果
A	2	24日 10:00	-
	3	" 11:00	-
	4	" 12:00	-
	5	" 13:00	-
	6	" 14:00	-
	7	" 15:00	-
B	②	24日 10:00	-
	③	" 11:00	-
	④	" 12:00	-
	⑤	" 13:00	-
	⑥	" 14:00	-
	⑦	" 15:00	-
A	①	25日 9:30	-
	②	" 10:30	-
	③	" 11:45	-
	④	" 13:00	-
B	I	25日 9:30	-
	II	" 10:30	-
	III	" 11:45	-
	IV	" 13:00	-

【女子】

コート	試合順	試合開始時刻	試合結果
A	1	24日 9:00	-
B	1	24日 9:00	-
C	1	24日 9:00	-
	2	" 10:00	-
	3	" 11:00	-
	4	" 12:00	-
	5	" 13:00	-
	6	" 14:00	-
	7	" 15:00	-
D	①	24日 9:00	-
	②	" 10:00	-
	③	" 11:00	-
	④	" 12:00	-
	⑤	" 13:00	-
	⑥	" 14:00	-
	⑦	" 15:00	-
C	①	25日 9:30	-
	②	" 10:30	-
	③	" 11:45	-
	④	" 13:00	-
D	I	25日 9:30	-
	II	" 10:30	-
	III	" 11:45	-
	IV	" 13:00	-

- 10 監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを左胸部につけること。規定の章がない場合は、ベンチに入れない。また、マネージャーは生徒（中学生）に限る。外部指導者は外部指導者（コーチ）証をつけること。管理職は、学校で使用している名札を着用すること。
- 11 監督・コーチは統一された服装でベンチに入ることが望ましい。（短パン・ランニングは不可）また、指示・助言・指導のマナーについては十分留意すること。
- 12 エントリーの変更・訂正は、代表者会議時に所定の用紙を提出し、これ以外の変更・訂正は、いかなる場合も一切認めない。
- 13 競技に関して、以下の点に注意すること。
- ①セット間のチェンジコートを行う。
 - ②別々で公式練習を行う場合、従来通り、コート使用が認められていないチームは、相手コートのサービスゾーンで練習を行うことは可とする。
 - ③試合開始、終了のあいさつは、ネット下での選手同士の握手を行う。試合後に相手ベンチへ伺い、あいさつすることは可とする。
 - ④コートに入る選手は各自ワイピングタオルを必ず身につけてコートに入ること。
 - ⑤ベンチ内の監督または監督の代行ができる者がタイムを要求する際は、座った状態でハンドシグナルのみで行うことも可能とする。ただし、スムーズな運営を図るため、副審に伝わりやすいように要求すること。
 - ⑥公式練習中、隣接するコート（メインのみ）にボールが転がらないように壁要因として、登録メンバー以外の生徒の侵入を許可する。その際には、必ずコートサイド側に立ち、エンドライン側には立たないこと。また、ボール渡しなどはしないこと。
- 14 その他
- (1) 土足と上履きの区別をつけ、アリーナは必ず上履きに履き替えること。
 - (2) 緊急車両や体育館管理者から、利用者への要請や要望があった場合、全試合の運営を一時中断することがある。
 - (3) 選手およびチームスタッフ、保護者の体育館入場時刻は、自由とする。コートオフィシャルを担当するチームは、担当する試合の設定時刻 20 分前には集合し、審判団と打合せができるように準備する。
 - (4) 各チーム、ラインズマンフラッグ 1 組を補助役員用として準備しておくこと。
 - (5) 大会会場は①駐車場に制限がある。②体育館内に立ち入り禁止区域や使用できる場所の制限がある。以上 2 点を十分考慮の上、施設側の使用上注意をよく理解し、遵守すること。
 - (6) 大会最終日の 25 日（日）は全チーム 8:30 に入場可能とし、8:40～9:00 は第 2 試合のチームのみ、9:00～9:19 は第 1 試合のチームのみ、コートを使用しての練習時間を割り当てる。
 - (7) 更衣に関しては、体育館 1 階更衣室を使用する。長時間の室内滞在は避けること。
 - (8) 応援については観客席で行い、鳴り物（太鼓やメガホンなど）を使用することができる。ただし、観客席の手すりを叩く、審判のホイッスルの妨げになるようなことがあれば使用中止の制限をする。また、Dコートに関しては、拍手と声援のみの応援とし、道具を使用しての応援は認めない。
 - (9) 24 日（土）、25 日（日）両日とも全館空調を作動する。そのため、各チームは空調費負担をお願いします。負担金は、1 試合@3,000 円×試合数（例：2 試合したチームは、6,000 円、24 日 1 試合と 25 日 2 試合したチームは 9,000 円）

《審判上の確認事項》

- 1 本大会は、2025年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則で行う。
- 2 プロトコールについて
試合設定時刻の11分前にプロトコールに入る。但し、前の試合が延長し設定時刻までに終わらない場合は、前の試合の終了後、5分間の合同練習を行いプロトコールに入る。
- 3 公式練習は合同で行う場合は6分とし、単独で行う場合は3分ずつとする。その際、コートを使用する権利のないチームが練習を行うことができるのは、コートで練習しているチームの後方のみである。
- 4 公式練習はエントリーされたメンバー以外の参加も認める。ただし、隣のコートへのボール侵入を防ぐことを目的としているため、エントリー選手やマネージャーと同様の働きはできない。また、服装もある程度統一しておくこと。（ユニホームに似た服装は不可）
- 5 各コートには、ウォーム・アップ・エリアを設ける。ただし、エリア内でのボールの使用は禁止する。
- 6 セット間はフリーゾーンでのボールの使用は認めるが、隣のコートの妨げにならないように注意し、パス程度とする。
- 7 スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。（相手チームに向かってのガッツポーズ、失敗をしたときに床を叩く、ボールを相手に返す際に必要以上の強さで返す等）
- 8 スピーディなゲーム運営のため、以下の点に気を付けること。
 - ① ボールは速やかに拾いに行くこと。
 - ② 次のサーバーは、相手からの返球を待たずにサービスゾーンに移動し、ボールを待つこと。
 - ③ ボールデッドから次のサービス許可まで、6～8秒で行えるようにすること。
- 9 タイムアウトは、ハンドシグナルのみでの要求を可能とする。ただし、審判が気付かない場合は、立ち上がったたり、コールをしたりしての要求（従来通りの要求）に協力すること。
- 10 試合中のワイピングについては、原則としてコート中の選手が行う。モップは、給水のためのタイムアウト中、タイムアウト中とセット間、及び審判が危険と判断した場合のみ使用する。
- 11 選手交代は、中体連の「クイック・サブスティチューション・システム」で行う。
- 12 リベロリプレイスメントについて
 - ・サイドライン上で交代することとするが、従来のようにつま先をそろえて立ち止まる必要はない。
 - ・スターティングラインナップの確認時は、リベロが2人並ぶことがないようにする。0-0で交代するリベロプレイヤーだけが、確認時にリベロリプレイスメントゾーンに立つことができる。
- 13 試合中、監督は立ちながら指示を与えることができる。ただし、サイドラインやアタックラインを踏むことが無いよう注意すること。また、ラインジャッジの判定に影響を与えないよう配慮すること。
- 14 タイムアウトの際、選手は30秒経過していなくてもコートの中に入ってもよい。但し全員が必ず1度、コートの外に出ること。